

サンアグロがお勧めする 水口から流すだけの

水稲 らくらく[®] 施肥法

サンアグロのらくらく施肥法は、土壌吸着性に優れた「ポーラス肥料」を使用するので地下水や河川といった環境への負荷が少ない肥料です。



サンアグロの「らくらく[®] 施肥法」には、専用のポーラス肥料を使用して下さい。

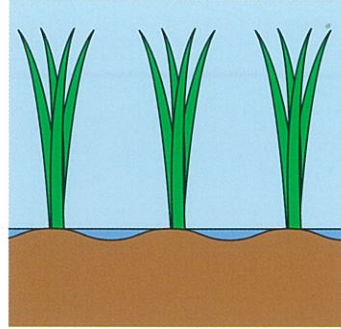
いつでも・だれでも・カンタンに
暑い夏・大きい田んぼも...

らくらく[®] 施肥法

らくらく[®]施肥法の準備

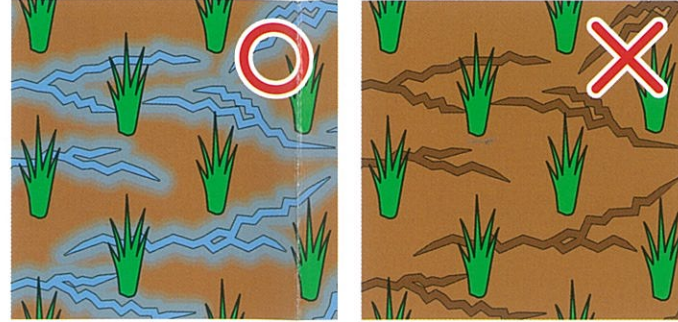
● 水位を調整

足つぽに水がたまっている“ひたひた水”（水深1cm）程度に水位を調整してください。



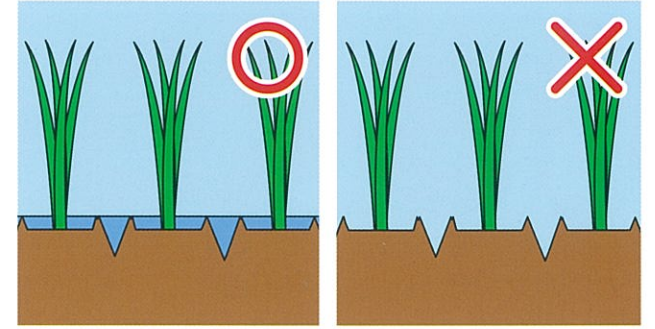
● 中干し後は…

中干し後は前日から水を入れ、土壌を水で飽和状態にしておきます。



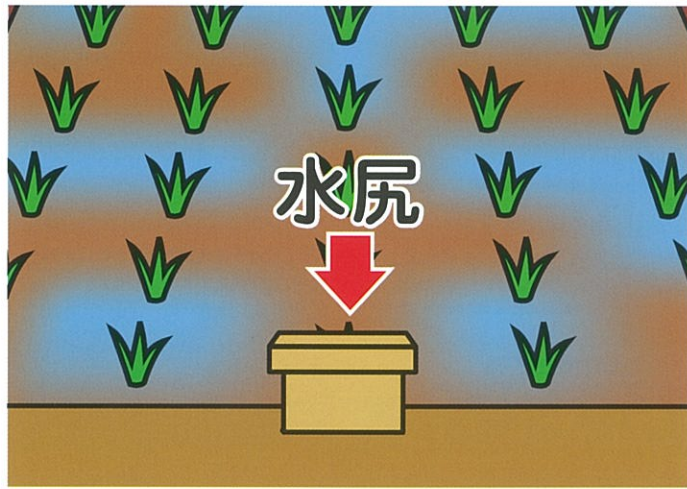
● 溝や亀裂を水で埋める

溝切りしている場合や田面に亀裂が入っている場合は溝や亀裂を水で埋めておいてください。

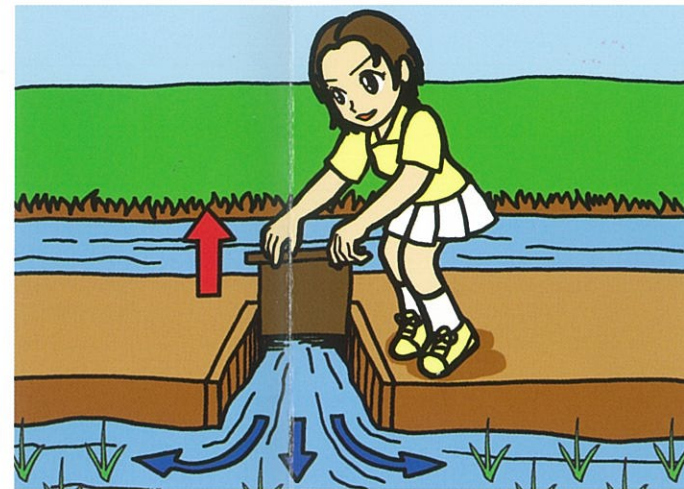


らくらく[®]施肥法の手順

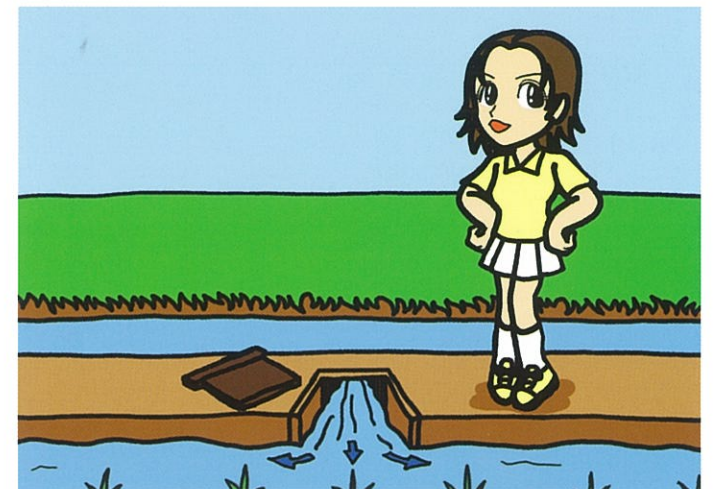
1 水尻をしっかり止めます。



2 水口から灌がい水を入れ始めます。



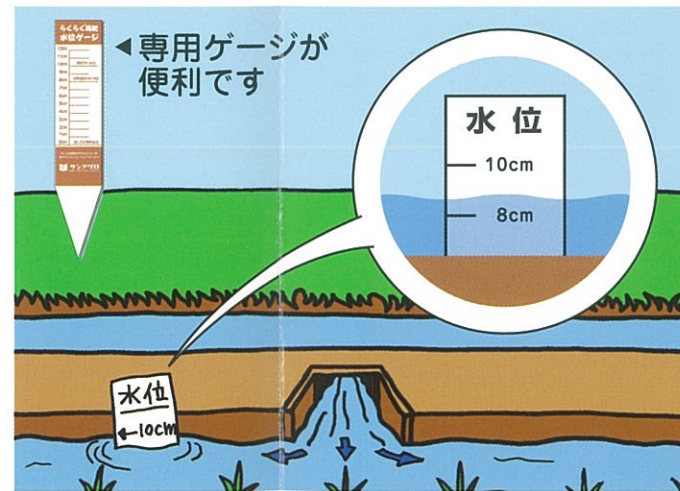
3 すぐに施肥せずに5～10分待ちます。



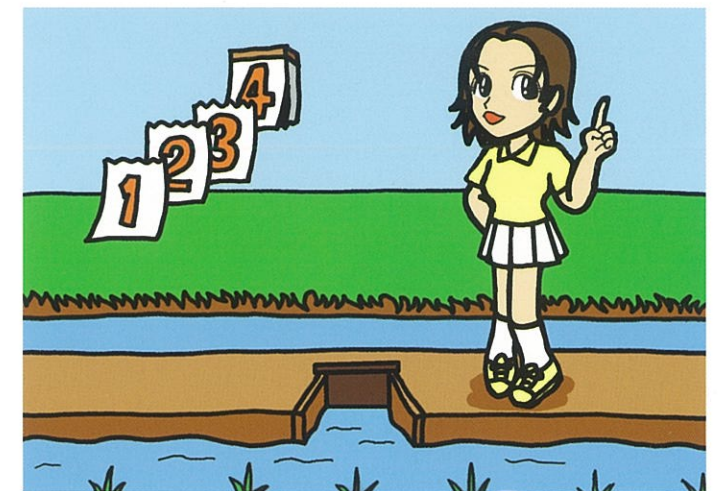
4 水口から専用肥料を投入します。 1袋あたり1～2分、水量が少ない場合は5～10分かけてください。



5 流し込み開始水位から8～10cmになるまで灌がい水を入れ続けます。



6 施肥後3～4日は落水・かけ流しはせず、田んぼには入らないでください。



※複数水口がある場合は、入水しているすべての水口から肥料を投入してください。 ※一辺が150m以上の水田では、2回以上に分けて施肥してください。

らくらく[®]専用肥料

粒が中空になっています。
水に溶けやすく、瞬時に液肥
となって水とともに広がって
いきます。

中空（ポラス）



らくらく[®]施肥法の条件

あらゆる生育ステージ（基肥・追肥）に施肥できます。

- ① 灌がい水が安定して確保できる。
- ② 畦畔の高さが最低でも15cm以上である。
- ③ 減水深が1日あたり3cm以下の水田である。
- ④ 水口、水尻が独立している。（かけ流しではない）
- ⑤ 田面の高低差が少ない（±10cm以下）水田である。



らくらく[®]施肥法の特長

● 省力

- 田んぼに入らず施肥できます。
- 機械散布よりも安全で、らくに施肥ができます。

● 環境にやさしい

- 土壌吸着性に優れた「ポラス肥料」を使用するので地下水や河川を汚しません。
- 動力散布機を使用しないので、CO₂排出量削減にも貢献します。

● 低コスト

- 一般的な基肥一発肥料を使う場合と比べて低コストな施肥法です。

らくらく[®]施肥法はその効果が高く評価され稲作指導指針に
掲載されている県もあります。

詳しい使い方はお近くの取扱店などにお問い合わせ下さい。

「らくらく」は日産化学工業株式会社の登録商標です。

製造

 **サンアグロ**

取扱